

# 福島県への企業立地促進プロジェクトについて

平成27年10月29日

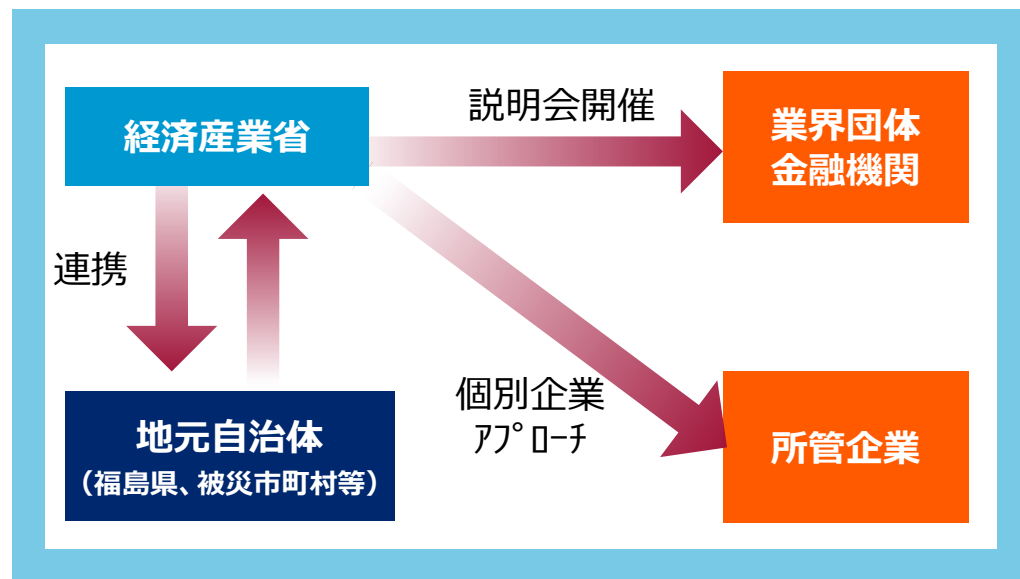
経済産業省 地域経済産業グループ

# 福島県への企業立地促進プロジェクト ①概要、経緯、取組状況

- 被災地への住民帰還促進に向けて、被災住民の雇用の場を確保するため、経済産業省は「福島県への企業立地促進プロジェクト」を実施。
- 本年2月の福島復興再生協議会において経済産業大臣から実施を表明し、3月に省内でプロジェクトを立ち上げ。
- これまで、110団体、116社に対して、福島県の復興状況や、有利な企業立地支援策を説明。複数の企業が、福島への立地や増設について前向きに対応。

## プロジェクト概要

- 経済産業省の業所管課を通じ、所管企業、業界団体、金融機関等に対し、福島県の復興状況等の立地環境や、立地支援策等を紹介。
- 併せて、避難指示区域等をはじめとした福島県への立地について働きかけ。
- 福島県との連携を図り、主な説明会には県関係者も出席。被災市町村には本取組の内容を説明、各市町村の活用可能な産業団地等の情報も収集。



# 福島県への企業立地促進プロジェクト ②これまでの主な立地の動き

- 本プロジェクトにより、株式会社レイスの広野町への新規立地が決定。この他にも前向きに検討中の案件があり、これらも含めて90億円の投資、100名を超える新規雇用創出が見込まれる。

## 新規立地を決定

### 株式会社レイス (本社：東京都港区 進出予定先：福島県広野町)

- 子供用化粧品の国内での生産拠点を整備するため、津波原災地域企業立地補助金を活用して、広野町へ新規工場を建設する計画を決定。平成27年8月26日企業立地調印式・記者発表。
- 津波原災地域企業立地補助金第5次公募に申請。平成29年度に操業開始予定。
- 広野工業団地の空き区画を借用。
  - 設備投資計画額：約2億円
  - 雇用規模：30～40名程度



調印式の様子（左から遠藤町長、高木経済産業副大臣、鈴木レイス社長）

## 検討中

### A社（生産用機械器具製造業）

- 津波原災地域企業立地補助金を活用した福島県内への新工場建設を検討中。

### B社（化学工業）

- ふくしま企業立地補助金を活用した福島県内での設備等の増設を検討中。

### C社（木材・木製品製造業）

- ふくしま企業立地補助金を活用した福島県内での設備の増設を検討中。

### D社（生産用機械器具製造業）

- ふくしま企業立地補助金を活用した福島県内での設備の増設を検討中。

### E社（化学工業）

- 東京電力福島第一原子力発電所周辺に製造工場等の整備を検討中。

### F社（化学工業）

- 新工場の整備について、福島県を候補の一つとして検討中

※ A～D社で、投資額92億円、新規雇用70名